



もんぜんろくちょう

タイトルの3つの色は、鬼すべの際の警固・鬼係・燻手の法被の色をイメージしたものです。

協議会の目的と活動

太宰府天満宮門前六町まちづくり協議会は、太宰府天満宮門前六町（三条・連歌屋・馬場・大町・新町・五条）の代表者12名と太宰府天満宮、太宰府市が構成員となって組織されています。また、事業に伴い参道部会・小鳥居小路部会が設置されており、門前六町の各自治会から推薦で代表者が選出されています。本協議会は、太宰府天満宮門前の歴史的風致の維持向上を目的とした歴史的市街地づくりを行うことで、地域の活性化などを促し生活環境の向上を図るための協議会です。そのために門前六町の皆さんからの意見を集約し、門前のまちづくりの方針を検討し、行政と協働で住み良い環境、憩えるまちを創り出して行きます。

活動の内容

■ 総会の開催 ■

● 第1回総会

日時 平成29年7月5日（水）18:00~20:00

会場 馬場区公民館



1) 総会議事

- ① 第1号議案 平成28年度の事業報告
- ② 第2号議案 平成28年度の決算報告
監査報告
- ③ 第3号議案 平成29年度の事業計画案
- ④ 第4号議案 平成29年度の予算案

2) 審議内容

第1, 2号議案の前年度の事業報告及び決算

報告を提案、監査報告し、審議の結果、全会一致にて承認を受けました。また第3, 4号議案の平成29年度の事業計画案及び予算案を提案し、全会一致にて承認を得ました。

3) 報告事項

①天満宮参道における付庇等の建築基準法緩和への経過報告を行っています。

● 第2回総会

日時 平成30年3月19日（月）

会場 太宰府館

内容 1. 報告事項 2. 協議事項

- 1) 各部会の協議報告
- 2) 新年度の事業計画について協議

■ 先進地視察研修（北九州市） ■

期 日 平成29年10月18日（水）



■部会の活動■

●参道部会

《第1回》

日時 平成29年8月23日(水)

18:00~20:00

会場 馬場区公民館

内容 参道における付庇等の緩和への経過と今後の活動について協議を行い、地元関係者への説明会を開催する旨を決定しました。また緩和の条件として、防火訓練の実施の必要性から、関係消防署からの実施方法の説明を受けました。さらに地元説明会を実施する際にも防火訓練について説明を行う旨の依頼をお願いしています。

《地元説明会》

日時 平成29年9月14日(木)

18:00~19:00

会場 馬場区公民館

内容 参道の個性である付庇等のある建物について、景観重要建造物に指定するための同意に関する説明と、指定に伴う防火対策の説明を実施しました。参加者は、関係者の総数より少ない状況でありましたが、特に質問もなく、付庇が法的に存続できるならばということでご理解いただけましたものと思われます。詳細は、「もんぜんろくちょう(お知らせ8)」を参照ください。



視察地 福岡県北九州市八幡西区(木屋瀬宿)

内容 住民主導の歴史的景観保全の取組について

木屋瀬宿は、長崎街道における筑前六宿の1つで、唐津街道の赤間宿へ分岐する追分宿の位置にあります。宿場は、東構口から西構口まで約1.1kmあり、その中間には代官所、本陣、脇本陣、郡屋、人馬継所などの施設と共に14、5軒の旅籠があったそうです。

木屋瀬宿町づくり基本方針

- ・死ぬまでこの町で住み続けられる町
- ・若者が希望を持って生活できる町
- ・歴史的財産を保存活用する町
- ・他の地区の人が羨むような町
- ・全国に発信できる町

木屋瀬宿は、西構口跡の保存運動がきっかけとなり、地域主導によるまちづくりの基本方針が作られ、地区内の地

権者と「まちなみ協定」を締結し、整備計画書が策定されました。現在は「景観重点整備地区」として条例に基づいて高さや建物の階層など基準を設定され、修理・修景が行なわれています。

また、須賀神社の祭礼として「木屋瀬祇園山笠」が毎年奉納されていますが、古い町割りが現在も踏襲されていることから、伝統を守りながら、手作りで催行され、県指定無形民俗文化財の「宿場おどり」は、伝承のため子ども保存会が結成され催行されています。また、筑前六宿の所在の自治体が一堂に会し「筑前六宿サミット」を実施し、情報の交換と課題の検討も行われています。



●小鳥居小路部会

《第1回》

日時 平成29年8月2日(水) 18:00~20:00

会場 馬場区公民館

内容 (仮称)連歌屋交流館整備事業における事業内容の説明及び協議。会員からは、

- ① 宰府宿を学ぶ場、地域住民と来訪者の交流の場。
- ② 若者も集える場
- ③ 天満宮、周辺文化遺産との回遊性の確保
- ④ やわらかい名称の施設
- ⑤ 特産品の発見と情報の発信方法
- ⑥ 採算性の問題

等の問題を検討する必要があるのではないかの意見が出されました。今後ワークショップとして地元の大学や商店主、設計業者等の参加を要請し、小鳥居小路の魅力づくりを協議して行きたいと考えています。

《第2回》

日時 平成29年12月13日(水)

18:00~19:00

会場 連歌屋区公民館

内容 「(仮称)連歌屋交流館整備事業」の方針の一部変更について部会の方の承への説明があった。当初は歴史的建築物を公有化し、その建築物を活用して小鳥居小路の魅力づくりを展開していく方針でしたが、市の諸般の事情により早期の公有化が困難となり、事業方針の転換をせざるを得なくなりました。今後は、交流館的な役割を他の施設で展開し、小鳥居小路の魅力づくりについて、関係する皆さんと考えていくことになりました。

【ワークショップ(WS)の実施】

[第1回〈小鳥居小路の魅力づくり第2弾〉WS]

日時 平成29年9月27日(水)

15:00~17:00

会場 連歌屋区公民館(高田家住宅)

内容 WSには、部会員のほか建築設計者や大学生などに加わっていただき、歴史的風致形成建造物候補の建物を見学し、交流館的な施設としてどのような活用が考えられるかを抽出しました。内容を集約すると次の4点に集約できます。

- ① 昼夜を問わず多世代が集える場所



- ② 地域伝統を継承する
- ③ ①の誘い水とする店舗・施設
- ④ イベントができる場

[第2回WS]

日時 平成30年2月14日(水)

10:00~12:00

会場 連歌屋区公民館

内容 今回は、前回の結果(前述の4点)を報告し、結果を踏まえて小鳥居小路を歩き、実際を見ながらWSへの準備を行いました。

[第3回WS]

日時 平成30年3月7日(水)

18:00~20:00

会場 馬場区公民館

内容 小鳥居小路が持つ、魅力や不足部分について意見を出し合い、今後の取組内容について議論を交わしました。

関連事業

■太宰府天満宮参道景観保全地区の取組■

太宰府天満宮参詣者の利便性向上のために、太宰府天満宮参道の方々が努力してこられた付庇等のある参道景観が、欠くことができない太宰府の個性と捉え、付庇等があることを条件に景観重要建造物に指定し、建築基準法第44条の緩和を実現しました。これは、長きにわたり、営利を目的とせず参詣者の利便性向上と参道景観を自主的に保全されてきた参道会の皆さまの取組が基礎となって実現することができたと言えます。このことにより、明治時代から受け継がれてきた付庇等がある参道景観を後世につないでいくことがで

きるようになりました。

この取組が実現したことにより、景観保護と安全性確保を目的として、修理・修景のための補助金を活用し参道の景観が保全されていきます。この補助金制度は歴史的風致維持向上計画事業期間である平成 34 年度までは継続していく予定です。なお、景観重要建造物に指定されなければ、建築基準法の緩和や補助金による修理・修景を付庇等に適用できませんので、十分ご留意ください。また、景観重要建造物に指定されますと、修理・修景に先立ち現状変更申請に基づく許可が必要となります。特に、保全地区である参道の皆さまのご都合として、修理・修景が年末に集中いたします。思い立ったら吉日といいますが、相応の期間を要します。申請受付を一ヶ月まとめて次月の審査にかけますので、年末施工をお考えの場合は、夏頃から太宰府市役所都市計画課までご相談くださいますようお願いいたします。（保全地区の範囲は、『お知らせ8』をご覧ください。）

■ 建造物修理・修景事業 ■

平成 29 年度は、参道や小鳥居小路を舞台に5件の修理・修景工事が行われています。その中で、大掛かりな工事が行われた3件について紹介します。

● 歴史的風致形成建造物保存修理事業

▼ 小野家住宅

当家は、斎垣から参道の中ほどに所在し、南向きに建築されています。元「川口屋」の屋号で醤油醸造業を営んでいました。建物は、大正 11 年に建築されたものです。



▼ 有岡家土蔵

小鳥居小路の中ほどにあるギャラリー「吾亦紅」の奥庭に、この地域に唯一残る土蔵です。主屋は、すでに改築され土蔵だけが現存していました。正面は、出入口と鉄格子窓、背面には虫籠窓むしごもどを設置しています。建築年代は、意匠等から見て明治前期の建造物と思われれます。



● 歴史的市街地の修景推進事業

▼ 市川家店舗（景観重要建造物）

参道、一の鳥居そばに北面して建つ店舗です。この店舗は保全地区内にあり、平成 29 年度において、かねてより念願の建築基準法の緩和に基づいて、参道景観を考慮した設計で実施された事業です。



◆ 太宰府天満宮門前六町まちづくり協議会

【協議会】

（三条）有岡昌生 永利久嗣（連歌屋）中村 惇 有岡慶子
（馬場）市川英二 有古耕造（大町）日高 一 山田豊衛
（新町）木村敏美 入江政幸（五条）大藪善治 安枝昭雄
（天満宮）新西靖斉

【参道部会】

三宅明治 小野隆弘 高田由美子

【小鳥居小路部会】

有岡善雄 青柳宏征 小森田一夫 齋藤風子 下津浦宏
杉本孝示 古川 章 山 康夫 山口捷海

※太宰府市も協議会の構成員として参画しています

もんぜんろくちょう 第6号

編集・発行 太宰府天満宮門前六町まちづくり協議会
【事務局 太宰府市都市整備部都市計画課 景観・歴史のまち推進係】
発行日 平成 30 年 3 月 31 日